

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: 市立静教保育園

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

9 月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	9 月							備考	
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容		対応状況
1	25	9月	安心・安全な保育の実施	・園内環境の整備、改修 ・食の安全及び食材の検討 ・職員間の安全に対する意識の向上	・事業計画 ・研修報告書 ・会議録	B	・水遊びを始める前に、講師を招き、水遊びで起こりうる事故に対する対応策を含めた講習を受け、職員全員共通認識を持てるよう心掛けた。	B	園内研修を計画に基づき実施し、職員の安全意識を高める活動に取り組んでいる。	無	後期	・安心、安全な保育について、会議等を通して、職員の意識向上が図れるようにしていく。	済	
2	20	9月	地域に根付いた保育の実施	・地域の方々(町会等)との繋がりを大切に、関わりの機会を増やす。	・事業計画 ・行事計画書 ・保育日誌	B	・地域の方々を園にご招待する行事を行い、子ども達自ら招待状を配布しに行く機会を持ったり、公園の掃除に参加する等積極的にふれあう機会を持てるようにしていた。	B	園全体で地域との関係性を深める取り組みが着実に進められている。	無	後期	・地域との繋がりが深まってきているので、更に共同での活動を広げられるよう検討していく。	済	
3	22	9月	園外保育の充実	・公共の乗り物や場所に行くことで、マナーなども知らせる機会を作る	・事業計画 ・年間保育計画	C	・公共の乗り物を利用する機会がまだ持っていないので、今後計画する予定。	C	園外保育の充実に向け、後期の取り組みに期待する。	有	後期	・園外での活動の機会が多く持てるよう、時期の検討、場所の選定等計画的に行う。	済	
4	21	9月	環境を大切にする保育の実践	・身近な環境に目を向けられるようにする保育を心掛ける。	・事業計画 ・保育日誌 ・エコキャップ受領書	B	・浅川のゴミ拾い、公園の掃除、エコキャップ回収の推進を心掛け、子ども達に自然の大切さに気付ける働きかけを行った。	B	身近な環境を活用して、園児の環境に配慮する取り組みが計画的に行われている。	無	後期	・身近な環境に目を向けられるような声掛け、実践を常に心掛け保育をおこなっていく。	済	

# 平成26年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: 市立静教保育園

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

3 月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	3 月							所管課年間評価		備考		
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		備考		評価区分	コメント
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況				
1	25	3月	安心・安全な保育の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>園内環境の整備、改修</li> <li>食の安全及び食材の検討</li> <li>職員間の安全に対する意識の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画</li> <li>研修報告書</li> <li>会議録</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通りの改修工事を年度内に終える事が出来た。</li> <li>ヒヤリハット会議を通し、危険回避の意識を職員全体で共有することが出来た。</li> </ul>	B	ヒヤリハットを活用し、園児の事故を未然に防ぐことができるよう職場全体で話し合い、安全意識を共有している。	無	次年度	来年度に向け、より安全で新鮮な食材を納入できるようにしていく為食材取引業者も検討し直し選定していった。	済	B	安心安全な保育を提供するための様々な試みが計画どおりに実践されている。取り組みが奏功し、事故件数の減少につながることを期待する。		
2	20	3月	地域に根付いた保育の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方々(町会等)との繋がりを大切に、関わりの機会を増やす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画</li> <li>行事計画書</li> <li>保育日誌</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>町会の方々に構成されたボランティア団体『西公園クラブ』の活動に参加してもらい、元横西公園の清掃、花壇作り等一緒に行なった。また、町会の方に茶道を教えたいただき、礼儀やマナー等も知る良い機会となった。</li> </ul>	B	地域との繋がりが深まっている様子が伺われる。	無	次年度	最終目的として、大災害時の共助がスムーズに行える関係作りを目指しているため、これからも引き続き共同での活動を積極的に取り入れていく。	済	B	地域社会との信頼関係を築く試みが堅実に実行されている。		
3	22	3月	園外保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共の乗り物や場所に行くことで、マナーなども知らせる機会を作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画</li> <li>年間保育計画</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館等公共施設に行ったり、レストランで食事をする等の経験を通し、公共施設でのマナーを学びながら、色々な体験を楽しむことが出来た。</li> </ul>	B	前期の反省を受け、園外保育の充実に向けた改善がなされている。	無	次年度	新たな取り組みとして園外公共の施設へ行ってみるなどの活動を取り入れていったが、これからも機会を多くしそれぞれ年齢に合った活動を多く持って行きたい。	済	B	園外での体験を通して、楽しみながら社会性を身に付ける取り組みがより一層充実し、園児の知識や興味が広まることに期待する。		
4	21	3月	環境を大切にする保育の実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な環境に目を向けられるようにする保育を心掛ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画</li> <li>保育日誌</li> <li>エコキャップ受領書</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>冬の間浅川のゴミ拾いはなかなかできなかった。しかし引き続き行っているエコキャップの回収は、子ども達の意識の中にも根付いていて、年長クラスの当番が、順番に係として各クラス回収する</li> </ul>	B	環境教育を巧みに保育に取り入れている。	無	次年度	浅川でのゴミ拾いだけでなく、普段の生活から、落ちているゴミは拾う、またゴミの分別に関心が持てるような働きかけを全体で心掛けていく。	済	B	地域に根付いた保育の実践と連動する形で環境教育を取り入れ、環境を大切にする意識を醸成している。		